

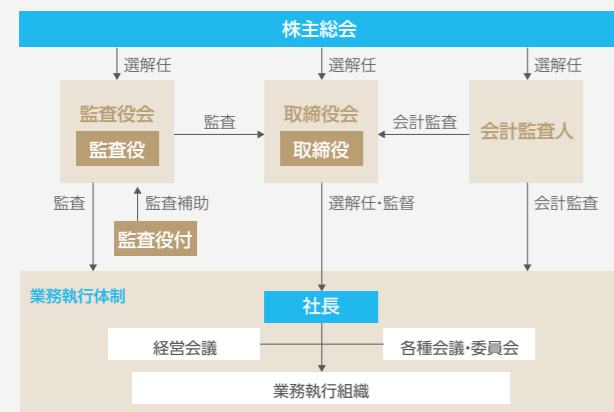


# マネジメント

## コーポレートガバナンス

継続的に企業価値を高めていくためにはコーポレートガバナンスを有効に機能させることが肝要であると認識し、監査・統制機能の強化を図れるガバナンス体制を構築するとともに、経営の監督・監査の強化を目的として社外監査役を選任し、経営の迅速性、透明性、健全性を確保するよう取り組んでいます。

コーポレートガバナンス体制図



## コンプライアンス

### コンプライアンス推進体制

コンプライアンスの方針・プログラムを統括する決議機関として「コンプライアンス委員会」を設けています。経営会議メンバーのほか、透明性・信頼性確保のために社外弁護士1名で構成しています。さらに、委員会の下部機関として関係会社の社長を加えた「コンプライアンス推進会議」を置き、実効性を高めています。

### 内部通報制度(コンプライアンス・ホットライン)

法令や倫理違反を中心とするコンプライアンス違反の報告・相談のために、内部通報制度としてコンプライアンス・ホットラインを設置しています。内部統制推進・監査部への専用電話・メールアドレス以外にも、社外弁護士への相談も利用可能とし、誰でも相談しやすい環境を整備することにより、組織内の自浄作用・違反の抑止効果を期待しています。また、全国に「人権相談員」を20名配置しています。

## リスクマネジメント

事業活動を通して社会的責任を果たし、企業価値の維持・向上を図るため、「LSIメディエンスグループ・リスク管理規程」を制定しています。重大なリスクの顕在化を 방지、万一リスクが顕在化した場合でも、その損害を最小限にとどめるよう取り組んでいます。社長をリスク管理統括執行責任者としたリスク管理体制を敷くとともに、リスク管理統括執行責任者を補佐する機関として「リスク管理委員会」を設置し、年1回開催しています。

### 内部監査の実施

内部統制推進・監査部は他部門から独立した組織として、「組織内の双方向コミュニケーション」、「日常業務のモニタリング」、「業務遂行上の法的要件の把握・管理」をテーマに内部監査を行っています。

### 事業継続計画(BCP)の策定

3つの基本方針を定め、各拠点の自治体が想定している地震の発生および新型インフルエンザ流行の2つの事象を想定したBCPを構築しています。

### 情報セキュリティの取り組み

情報セキュリティ基本方針を定め、定期的な内部監査と従業員への教育を行い、情報セキュリティの維持・管理を図っています。

### 個人情報保護の取り組み

個人情報保護マネジメントシステムを構築し、より高いレベルの「プライバシーマーク」を取得しています。各部署での日常点検による安全管理措置の確認や監査部門の定期的な監査により、個人情報の適切な管理に努めています。

## Topics

### コンプライアンス教育

#### 全従業員研修と定期的な情報提供の徹底

コンプライアンス意識の向上および定着を図るために、コンプライアンス教育を推進しています。新入社員、グループリーダー、幹部といった階層別の研修以外にも、当社の事例をもとにしたグループ討議による全従業員研修などを実施することで一層の深化を図っています。

また、コンプライアンスに関する基礎知識を習得したいとの多くの要望から、第一法規社の「こんぷらサポート便」を2011年より導入し、当社情報を付加して月2回配信しています。



### 従業員意識調査

#### 調査結果をもとに、役員と従業員による対話集会を実施

仕事への想いや職場環境などに対する率直な意見を広く拾うため、従業員意識調査を年1回実施しています。2012年度より仕事、上司、職場とコンプライアンスについて同時に調査し、多角的に分析しています。2013年度は3,914名が回答し、コンプライアンスに対する意識としては5段階評価で4以上の高い評価を継続しています。『組織健全化プロジェクト』として全社が継続して取り組んできたこと、各種研修などにより、さらに意識が高まったものと思われます。

意識調査の中では「上司のマネジメント」や「職場の風通し」といった点ではまだまだ課題があり、調査結果をもとに、役員と従業員による対話集会を全国の拠点で23回開催しました。今後も課題を捉えたいうえで、解決に向けて取り組んでいきます。



詳細な取り組みはWebサイトをご参照ください  
<http://www.medience.co.jp/kaiteki/>



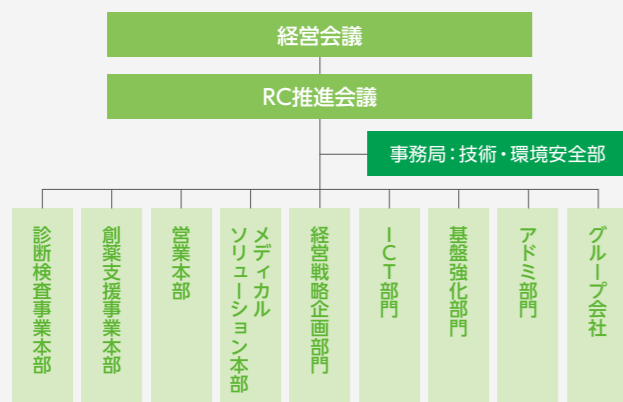
# レスポンシブル・ケア活動

LSIメディエンスグループは保安防災、労働安全衛生、環境保全、化学品安全、品質保証を対象とするレスポンシブル・ケア(RC)活動をKAITEKI実現に向けて欠かすことのできない企業活動の基盤であると認識し、今後も推進・強化していきます。

## RC推進体制

RC活動の課題を審議し、環境安全担当役員の意志決定を補佐するために「RC推進会議」を設置しています。RC推進会議は担当役員を委員長とし、RC活動に関する重要な事項が審議され、その内容は必要に応じて経営会議に報告されます。各部署では、RC推進会議で承認された年間方針や活動計画に沿って業務内容に応じた活動計画を策定し、実施しています。各部署の活動状況確認と問題解決を図るため、技術・環境安全部はRCヒアリングを実施しています。

### RC推進体制図



## 保安防災

「安全の確保を最優先にする」ことを第一と考え、保安防災活動を推進しています。自然災害などによる不測の事態や事故の未然防止はもとより直面した危機に迅速かつ的確に対応できるよう取り組んでいます。

### Topics

#### 防災訓練の実施



東日本大震災を教訓とし、試験研究センター鹿島研究所では安全で迅速な避難行動と人員把握を行うことを目的に、地震・津波を想定した避難訓練を行いました。揺れがおさまった後の一次避難、津波警報発令後の二次避難を行い、正確な情報を報告できるよう訓練を行いました。

## 労働安全衛生

一人ひとりのかけがえない命を職場全体で守る安全衛生活動を推進しています。安全意識の啓発や現場での問題点の洗い出しと是正・解決に努めています。

### Topics

#### 労働安全衛生大会の開催



労働安全衛生法の改正により、化学物質についてリスクアセスメントの実施が義務化されます。法改正に先だって労働基準監督署安全衛生課長を招聘し、「リスクアセスメントの普及と定着」をテーマに安全衛生管理体制の整備・取り進め方などについてご講演いただきました。

## 化学品安全

法令に従い化学物質を管理するとともに、従業員の安全を考え作業環境測定、特殊健康診断を実施しています。また、教育訓練や、より安全な化学物質への切り替え、使用量削減に取り組んでいます。

### Topics

#### 適切な廃棄処理の実施



試験研究センター熊本研究所では、2014年7月、「ポリ塩化ビフェニル廃棄物の適正な処理の推進に関する特別措置法」に従い、保管していた低濃度ポリ塩化ビフェニルを含む変圧器を適切に廃棄処理しました。

## 環境保全

廃棄物処理法を含む環境法令の遵守と事業活動が環境に与える負荷を軽減するための環境管理体制の構築をしています。

### Topics

#### 廃棄物管理にQRコードを利用



メディカルソリューション本部では、廃棄物管理にQRコードの利用を開始しました。QRコード色分けによる視覚的な分類、QRコードへのマニフェスト情報追加による人為的ミス防止、顧客要望に合わせたトレーサビリティ確保への対応が可能となりました。

## 品質保証

「LSIメディエンスグループ 品質方針」をもとに、最適な品質マネジメントシステムを構築し、お客様の要望実現、過誤防止のための活動を行っています。

### Topics

#### 継続的なQC活動の実施



試験研究センター熊本研究所では、品質向上を目的としたQC活動を5年間継続してきました。指摘事例の水平展開やQC担当者教育を実施し、少しずつですが成果が現れています。今後もさらなる品質向上に努めていきます。

詳細な取り組みはWebサイトをご参照ください  
<http://www.medience.co.jp/kaiteki/>

## お客様とともに

当社の提供するサービス・製品は、いずれも「お客様の健康を維持・改善するため」に使用されます。このことを全従業員が念頭に置いて、より良い品質のサービス・製品を提供することを心がけています。また、お客様からの貴重な御意見に耳を傾け、答えを出し、満足度を向上することも私たちの使命です。「お客様とともに」はLSIメディエンスの心からの想いです。

### お客様満足への取り組み

#### お客様からの感謝の言葉が励みに

北海道はとにかく広く、営業所から医療機関まで片道60キロは当たり前、遠いところでは片道350キロもあります。検査報告書の配送にも時間が掛かるので、朝早くから診療を開始する医療機関から電話でお問い合わせをいただくことが多く、非常にご迷惑をお掛けしていました。そういった「早く検査結果が知りたい」との声に応えたく、札幌営業所ではインターネットで検査結果を報告するm-Lineの導入に力を入れてきました。

導入されたお客様からは感謝の言葉をいただくことができ、スタッフ一同、仕事の励みとなっています。

臨床第1営業部  
北海道エリア 札幌営業所 寺内 健太郎



Voice

## 従業員とともに

従業員に対し、適切な処遇や人事諸制度の整備などを通じて、ライフステージに応じた生活の基盤を提供することはもちろん、個々の成長・働きがいを重視し支援したいと考えています。ワークライフバランスなども大切にしつつ、職場や仕事を通して、一人ひとりの能力やモチベーションを高めていけるよう施策を継続しています。

### 人材育成への取り組み

#### LSIメディエンスの未来をつくる人材育成

2013年度は、職位別研修として「部長研修」を新たに設けました。続いて2014年度は、GL・営業所長クラスを対象とした「リーダー研修」を行います。ともに「ビジョン」を部下と共有して進むべき方向性を明らかにすることで困難を乗り越える推進力とモチベーションを生み出すことを学び、実行へとつなげていきます。

また、将来を担う人材を対象とした「みらい創造コース」も2014年度にスタートしました。ヘルスケア事業のグローバル化や未来市場の創出など「みらい創造」という非日常的な体験学習を通して自己の成長テーマを明確にします。



# ステークホルダーとともに

## お取引先とともに

当社は、三菱ケミカルホールディングスグループの一員としてKAITEKI実現のため、基本方針と行動規範に基づき購買活動を行っています。お取引先の皆様にも、当社の考えをご理解いただき、適切な企業活動をお願いしています。

### 基本方針

#### 1 最適な原材料、および資材の調達

私たちは、健康で安心な社会の創造に向けて、お客様の安心につながるサービス・製品の提供のため最適な原材料、および資材の調達に努めてまいります。

#### 2 オープンマインドとパートナーシップ

私たちは、国内外のすべての企業に対し、開かれた購買姿勢で対応し、供給者の評価に当たってはコストの競争力・技術・開発力・企業姿勢（法令、社会規範遵守への取組、環境への配慮、人権の尊重）を透明性を持って総合的に考慮します。

また、すべての供給者は事業遂行のパートナーであるとの基本認識に立ち、相互の信頼関係に根ざした購買活動に努めます。

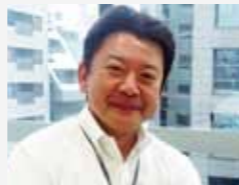
### 購買に関する取り組み

#### お取引先との信頼関係構築

私たちは、「LSIメディエンスグループ 品質方針」に基づき行動します。それは、お客様の安心につながるサービス・製品の提供を心がけるとともに、ご信頼いただけるよう品質の向上に努力することです。そのため、購買・物流部では関連部署と連携を取り、お取引先を定期訪問し、要求した品質が保たれているか確認するとともに、不具合があれば改善を求めることとなります。そのような取り組みを充実させることで、原料、資材、サービスの品質を高めるだけでなく、お取引先との信頼関係を構築し、ひいてはKAITEKIを実現したいと考えています。

購買・物流部  
企画管理グループ

榎本 純



Voice

## 地域社会とともに

当社は、「三菱ケミカルホールディングスグループ企業市民活動方針」に沿った企業市民活動に取り組んでいます。

発展途上国の子供たちへワクチンを送るエコキャップ運動や地域とのコミュニケーションを深める取り組みを継続して実施しています。

### 三菱ケミカルホールディングスグループ 企業市民活動方針

三菱ケミカルホールディングスグループは、事業活動を展開している国々・地域の文化や習慣に対する理解を深め、事業による社会への貢献に加え、良き企業市民として、社会や人々からの要請・期待に応える活動を実施し、KAITEKIを実現します。

### LSIメディエンスの企業市民活動方針

- 1 「ヘルスケア分野」を生かせる活動を行う
- 2 地域や社会ニーズとマッチした活動を行う
- 3 従業員の自発的なボランティア活動を支援する

### ボランティア活動

#### 良き企業市民として

森林を守るボランティアに参加してみませんか？はい、喜んで！同僚の誘いを2つ返事。これが私とボランティアの最初の出会いでした。ボランティアの目的は環境保全・森林保護。かつこよく言えばこのようになりますが、実際の作業は、かなり地味な重労働。鍬で穴を掘り松や檜を植林し、夏期の雑草取りなど、コツコツと丹念に育て、植林から森林を形成する木に育つまで50～100年。果てしない未来へ資源のバトンタッチ、とても感慨深いものです。軽い気持ちで始めたボランティアですが、社会貢献活動の満足感、他社交流による新しい知見、適度な運動などがボランティア活動を満喫しています。

メディカルソリューション本部  
業務運営統括部 企画部 一田 誠



Voice

詳細な取り組みはWebサイトをご参照ください

<http://www.medience.co.jp/kaiteki/>

## ステークホルダーの声



**木村 聡 氏**

昭和大学横浜市北部病院 内科系診療センター 臨床病理診断科 教授

LSIメディエンスが検体検査に留まらず、現代人の生活をKAITEKIにする技術を広く開発、提供してゆく大志を感じました。三菱ケミカルホールディングスグループの一員として、成長が期待される医療産業の先陣を切り開いていただきたいものです。

さて、ここ何年かで貴社の体制は大きく変わりました。人類史上例のない少子高齢化と激しい国際競争を勝ち抜くためと推察しますが、あえて2つ問題提起いたします。

一つは、合併重合によるフロンティアの過剰拡大で、「選択と集中の脆弱化」が起こっていないかという点です。歴史と実績がある組織が集まったため、「社内外注」のような意思疎通上の障壁はないでしょうか。新生LSIメディエンスが、10年後、20年後に何を提供する会社となっているのか、具体的な目標設定があるべきだと思います。

今一つは、社員全員が会社の将来像に知恵を絞り、具体的な提案ができる体制が整っているかという点です。会社には将来を展望する部署がありますが、現場にしか見えない「現実」も存在し、新しいアイデアはボトムアップが効果的な場合が少なくありません。もっと現場から提案を募り、優秀なアイデアを評価する試みがあってもよいのではないでしょうか。互いをもっと知り、国内外のライバル企業を研究して、今までにない業務体系、製品やサービスを現場から提案できる仕組みがあるべきだと思います。

私は、強いバイオ産業が育たなければこの国の将来は危ういと感じています。コンプライアンスは大切ですが、守りに入ってはいけません。社員が時代を先読みし、面白いアイデアを競い合う会社になることを期待しています。



**秋元 美晴 氏**

恵泉女学園大学 人文学部 日本語日本文化学科 教授

現在、日本に住んでいる外国人の数は約206万人で、総人口の約1.6%を占めるそうです。ということは、日本のある場所に人が100人いると、その中の1.6人は外国人だということになります。私はこのような日本語を母語としない人たちに日本語の学習を支援する日本語教育という仕事に携わっています。日本語教育は、外国人のみならず日本人もその対象とし、相互のコミュニケーション能力を育てることで、よりよい世界、住みよい社会づくりに貢献することを目的としています。

社会貢献の取り組み方は異なりますが、＜快適な生活に貢献し、健

康で安心なKAITEKI社会を実現すること＞をめざしているLSIメディエンスと共通しています。「暮らしの中のLSIメディエンス」のページを読むと、検体検査・健康診断サポート・食品の栄養成分分析など、私たちの身近な生活もサポートしてくれていることがわかります。

これから2020年のオリンピック・パラリンピックに向けて、ますます外国人が増え、日本は多文化共生の時代に入っていくことでしょう。そういう中で、日本語を母語としない人たちにもわかりやすい表現で、LSIメディエンスの存在意義を伝えていってほしいと願っています。

## LSIメディエンスの拠点ネットワーク

当社は、全国に60カ所以上の営業拠点や登録衛生検査所、事業所、生産工場を擁し、一大ネットワークを形成しています。

各拠点の融合シナジーをエネルギーに、あらゆる地域で高品質なサービスの提供をめざしています。



1  
本社  
〒101-8517  
東京都千代田区内神田1-13-4  
THE KAITEKI ビル  
TEL 03(5577)0400



2  
メディカルソリューション本部  
〒174-8555  
東京都板橋区志村3-30-1  
TEL 03(5994)2362



3  
環境リスク評価センター  
〒227-0033  
神奈川県横浜市  
青葉区鶴志田町1000  
TEL 045(963)3541



4  
生産物流センター(八千代)  
〒276-0046  
千葉県八千代市  
大和田新田1144  
TEL 047(450)2261



5  
成田研究部  
〒289-2247  
千葉県香取郡多古町  
水戸水戸台1460-6  
TEL 0479(76)3666



6  
試験研究センター 鹿島研究所  
〒314-0255  
茨城県神栖市砂山14-1  
TEL 0479(46)2871



7  
試験研究センター 熊本研究所  
〒869-0425  
熊本県宇土市栗崎町1285  
TEL 0964(23)5111

